

尸丁新聞

発行 佐賀県高等学校PTA連合会
佐賀市南佐賀3-11-15
(佐賀県立佐賀東高等学校内)
電 話 0952(29)2573
F A X 0952(26)5435

印刷 大同印刷株式会社

私の好きな言葉

「不動心」

私の趣味は弓道ですと言うと、やはり「無心」で引かれるのですか？と聞かれます。

すべてのことは見えていて、聞こえていて、それでも動じず一事に専念する気持ち「不動心」で引けるよう、日々修練しています。

佐賀県立致遠館中学校・高等学校後援会会長

佐賀県立致遠館中学校・高等学校後援会会長
花田 勇一

書面審議の内容

一 令和2年度事業並びに決算・監査報告

事業及び会務報告の後、決算・監査の報告を行う。

収入	1	1
支出	1	1
差引	3	3
	6	6
	0	0
	8	8
	6	6
	1	1
	4	4
	8	8
	6	6
	円	円

二 役員改選

会長に西岡豊氏を再任。副会長、理事、監事共に左表のとおり承認された。

三 令和3年度事業計画案・予算案審議

新型コロナウイルスの禍の中にあるが、事業については例年どおり、佐高P連の地区別指導者研修会を全地区（5地区）開催予定で準備を進め、新聞も9月と1月の2回発行することとした。

【参考（次年度の大会）】

・九高P連大会

「長崎大会」

6月16日（木）・17日（金）

出島メツセ長崎

・全国高P連大会

「石川大会」

8月24日(水)～26日(金)

いしかわ総合スポーツ

センター

石川県産業展示館

令和3年度
役員の皆さん

○委員長
◇副委員長

会長	西岡 豊	佐賀商会长	○総務
副会長	花田 勇一	一致遠館	〃
原田 希	鳥栖工	〃	◇健全育成
古賀 寿夫	佐賀北	〃	○健全育成
平野 央	唐津東	〃	○進路対策
川田 毅	伊万里	〃	○調査広報
新宮 陽子	太良	〃	◇総務
塚原こずえ	佐賀東	監事	総務
大坪 正幸	高志館	校長	調査広報
理事	原田 希	鳥栖工会长	◇健全育成
古賀 寿夫	佐賀北	〃	○健全育成
渋谷 文明	佐賀学園	〃	健全育成
平野 央	唐津東	〃	○進路対策
川田 毅	伊万里	〃	○調査広報
百田 憲由	有田工	〃	◇調査広報
顧問	小出 邦彦（佐高P連元会長）	〃	〃
新宮 陽子	太良会长	◇総務	〃
中津海美和子	龍谷	〃	◇進路対策
岡 倫子	有田工定	〃	調査広報
青木 勝彦	佐賀西	校長	調査広報
牛島 徹	佐賀商	〃	総務
吉松 幸宏	龍谷	〃	進路対策
代居 正巳	鳥栖工	〃	健全育成
糸山 正孝	佐賀北	〃	健全育成
清水 耕三	唐津東	〃	進路対策
山下 秀司	伊万里	〃	調査広報
今田 康光	太良	〃	総務
守谷 展子	東明館	会长	〃
加茂 耕一	唐津南	〃	〃
豊村 貴司	武雄	〃	〃

※なお、西岡豊会長は、九高P連副会長及び九高P連総務委員長も兼務

春秋

「朝食の大切さ」

私は今年、佐賀市の食育推進基本計画に係る委員となり6月下旬の会議に出席した。会では佐賀市に住む20歳から69歳までの男女1220人から得た食育に関する53項目に渡る詳しいアンケート結果が示され食育に関する取組みの方向性について意見が交わされた。

アンケートでは、朝食をほとんど食べない人が約12%。週に2、3日食べない人を含めると約25%もあること。また、この人たちの実に70%以上が高校卒業以降から朝食を食べなくなったという結果であった。このことから高校での食育の必要性を強く感じた。

食べない最も大きな理由としては、食べる時間がない、食べるよりも寝ていたい、食欲がない、の順で多かった。推測すれば、何らかの理由で寝る時間が遅く睡眠時間を確保するために寝ていたい。また、帰りが遅くなり必然的に夕食も遅い時間となつて朝は食欲がないとも思われ、文部科学省の推奨する「早寝、早起き、朝ごはん」を児童生徒だけではなく大学生や大人にも呼びかけるべきであると意見述べた。

私自身、40歳代後半から5年間、朝食をあまり食べなかった結果、体温が35度台となり免疫力が低下して癌になった。ところが、入院して毎朝ご飯と味噌汁を食べたところ一週間で体温は36度台に改善。この時に免疫力UPには規則正しい食事が大切であると実感した。この経験卒業する直前の生徒に、食育として話したいと思う。

高志館高校 校長 大坪正幸



第70回全国高P連大会島根大会

「ご縁づくり」～新たな明日への礎のために～



佐賀県高等学校PTA連合会は、令和3年度「通常総会」を6月11日（金）に開催する予定で準備を進めてきたが、5月21日（金）に行った第1回佐高P連役員会において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止し、書面による審議を行うこととなった。

「令和2年度事業報告並びに決算・監査報告」「令和3年度役員（案）・委員会組織（案）」「令和3年度事業計画（案）」並びに予算（案）」の3つの議案について表決した結果、すべての議案について原案どおり可決し、西岡豊会長（佐賀商業高校後援会会長）が再任された。また、総会の中で予定していた「功労者」表彰、「感謝状」の贈呈は今回できなかったため、後日、賞状と記念品を各学校にお送りした。受賞者の氏名は第2面に掲載。



西岡会長は、平成29年度から佐賀県高P連の会長を務め、今年で5年目。平成30年には、第68回全国高P連大会佐賀大会の実行委員長も務めた。

1年間延期された全国高P連大会島根大会は、8月25日（水）に全体会はライブ映像を、分科会はあらかじめ録画した映像を、オンライン配信する方法で実施された。大会には多くの単Pに参加いただき、ありがとうございました。（大会は一定期間、アーカイブを視聴できます）

佐賀工業高等学校教育後援会

例年、教育後援会新聞「かけはし」の年2回発行、文化祭におけるバザー、子どもたちの進路の参考を目的とする企業訪問研修3年生を送る会における豚汁・おにぎり提供など、「PTA参加型活動」に熱心に取り組んでいる。

優秀単P

佐賀工業高校
早稲田佐賀高校

功労者

山崎 裕史氏
野中 宣明氏

全国高P連表彰



3年生を送る会
(豚汁・おにぎり提供)

香楠中学校・鳥栖高等学校PTA
前会長 山崎 裕史氏
平成30年度の全国高P連大会佐賀大会では、鳥栖地区で開催された第3部分科会の責任者。本校ではPTA役員用のビブス、生徒会との交流会、制服バザー、応援タオルなどを発案し、必要であれば活動内容の見直しを行い、役員の皆さんが活動しやすいように尽力された。



佐賀北高等学校後援会

前会長 野中 宣明氏

本校後援会会長及び副会長として、入学式、卒業式、学校祭などの学校行事への参加や、後援会主催事業である大学視察研修、保護者ボランティア清掃活動、合格祈願祭、後援会新聞の発行などを通して、学校と保護者の連携に大きく貢献していた。



佐賀西高等学校後援会

前会長 森 裕章氏

後援会役員として、学校祭における来場者向けカフェの開設や寒稽古後の手作り善哉の提供等、積極的に行事を企画すること、生徒の教育活動を支援してきた。また、令和元年度佐賀P連副会長としてPTA指導者研修会の運営にもあたり、後進育成を担った。



唐津東高等学校・唐津東中学校振興会

前会長 石井 隆成氏

平成26年度、27年度および令和元年度、2年度に本校振興会の本部役員を務められた。さらに、令和2年度は会長として、本部役員会やマナーアップキャンペーン、体育祭での入場者の検温のご協力など、リーダーシップを発揮され、本校振興会の発展に大きく寄与された。



度賞者の顔

早稲田佐賀高等学校後援会

学校行事等を保護者の視点で楽しく伝える広報誌の作成、文化祭でのバザーや卒業記念パーティー、バザー売上金の生徒会への寄付など、本校教育活動全般に大きく貢献されている。また、全国より生徒が集まる本校の特色から、国内6地区にある後援会支部での保護者交流も活発である。



本校PTAは、教育活動に対する協力並びに援助を達成するために活動している。定期評議委員会や、9月に開催する白高祭（文化祭、体育祭）をはじめとする学校行事を支援するとともに、大学・企業訪問等を行っている。

白石高等学校PTA



九高P連表彰

優秀単P

白石高校
鳥栖工業高校

功労者

森 裕章氏
石井 隆成氏

佐賀県高P連表彰

(敬称略)

◎功労者表彰

香楠中・鳥栖	山崎 裕史
三養基	村山 修一
佐賀東	仁位喜美彦
佐賀西	森 裕章
佐賀北	野中 宣明
唐津東・高	石井 隆成
唐津西	砂田 哲也
伊万里	坂田 英樹
太良	江崎 政文

◎功労者表彰

伊万里実	古賀 幸枝
佐賀農	大石 隆慎
鳥栖工	三宅真太郎
鳥栖工定	佐藤 龍二
佐賀工定	池田 香
唐津商	高田 潤
神埼清明	大澤 忠明
龍谷	村上 穂士
佐賀清和	唐島 由晃
佐賀学園	平田 尚大

◎感謝状贈呈

佐賀北	野中 宣明
香楠中・鳥栖	山崎 裕史
牛津	中村 咲枝
唐津東・高	石井 隆成
佐賀農	大石 隆慎
鹿島	尾崎 正見
佐賀工	副島 政史
伊万里	坂田 英樹
佐賀学園	平田 尚大
佐賀工定	池田 香
佐賀西	渡邊 成樹
香楠中・鳥栖	林 嘉英
牛津	時貞 充尚
唐津東・高	大井手広毅
佐賀農	久富 光祐
鹿島	梶原 裕隆
鳥栖工	三宅真太郎
唐津青翔	石丸 知弘
伊万里特支	大久保紀子

本校PTAは、赤字化し一時閉鎖していた同窓会館食堂の再開にこぎつけ、その食堂運営の在り方を検討し、PTAバザーでの食品販売等を取り入れて、懸案事項の解決を行った。また、平成30年度は全国高P連大会佐賀大会第3分科会「鳥栖会場」の運営を行い、大会の成功に貢献した。

鳥栖工業高等学校PTA



令和2年度は広報紙コンクールに佐賀県内から18紙の応募があった。県内の審査会を3月16日（火）に行い、佐賀西、伊万里、高志館、有田工、嬉野（嬉野校舎）の5校の広報紙を九高P連の広報紙コンクールに提出。そのコンクールで佐賀西の広報紙「薫楠」は優良賞を受賞した。

令和2年度
広報紙コンクール参加校

- ・香楠中・鳥栖
- ・「香楠中・鳥栖高PTA新聞」
- ・三養基
- ・「三養基」
- ・神埼
- ・「かちがらす」
- ・佐賀西
- ・「薫楠」
- ・佐賀北
- ・「朝の風」
- ・小城
- ・「小城高PTA会報」
- ・唐津西
- ・「まつら」
- ・伊万里
- ・「笹尾台の風」
- ・鹿島
- ・「鹿島高PTA広報誌」
- ・高志館
- ・「瀬の音」
- ・佐賀農
- ・「大地」
- ・有田工
- ・「有薫」
- ・鳥栖商
- ・「飛翔」
- ・佐賀商
- ・「恒星」
- ・神埼清明
- ・「生命」
- ・嬉野（塩田校舎）
- ・「観瀾亭」
- ・嬉野（嬉野校舎）
- ・「立志」
- ・東明館
- ・「基の山城」

シリーズ No32

頑張ってるね!! 輝いてるね!!



北九州市立大学訪問時の様子

佐賀北高校後援会は、10月に開催する大学視察研修と保護者ボランティア清掃活動、3学期の始業式の日開催する合格祈願祭、後援会新聞「朝（あした）の風」の2回の発行を柱として活動しています。

後援会の活動について

佐賀北高等学校

大学視察研修は、全ての保護者に参加を呼びかけ、例年70名程度の参加者を得て近隣の大学を訪ね、大学の概要説明を受けた後、施設見学を行っています。毎年生徒の進学希望が多い大学を中心に訪問しているため、保護者にとって様々な大学の特色を知る良い機会になっています。

保護者ボランティアは、日頃お世話になっている学校に何か恩返しをしたいと、十数年前の後援会長の発案で始まった行事です。保護者と子供たちと先生方合わせて200名を超える参加者が集まり、日常の掃除で手の回らない箇所を中心に清掃をしています。見違えるようになります。参加者は気持ちの



本校は、毎年1月に体育学習の成果を発揮し、競技を通して生徒間の相互理解をはかることを目的として、全校ロードレース大会を実施しています。今年で56回を数える歴史のある行事です。

「全校ロードレース」 鳥栖工業高等学校



コースは約10kmの急激な上り坂・下り坂のある河内ダムを通る難コースで、今年は1月20日（水）に実施しました。

まず、最初に駅伝部と女子・



3年生がスタートし、10分後に2年生、更に10分後に1年生がスタートします。今年は飛入り参加で、PTA会長も出走しました。駅伝部はさすがに30分程度でゴールしますが、一般の生徒は60分以上かかる生徒もいました。しかし、ほぼ全員が完走することができました。中間地点で生徒はPTA役員による給水を受けました。

合格祈願祭及び鏡開きは、3学期の始業式当日に行っている行事で、神主さんをお招きしての合格祈願の神事を行います。さらに2学期終業式当日に同窓会主催の餅つき会で合格内定者がつきた縁起の良い餅を、受験に向かう生徒たちにぜんざいなどにして振る舞っています。生徒たちは神妙な面持ちで神事に臨んだ後、振る舞われた餅を頬

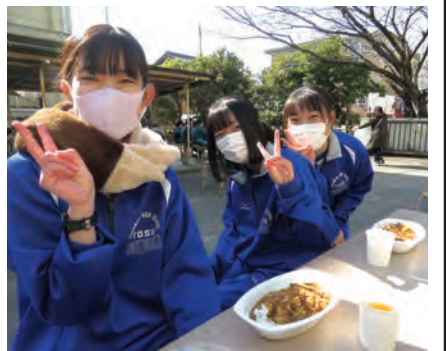


昇降口の清掃に励む参加者

良い汗をかいております。

今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、できるだけ人の手を触れず食材を食べさせようと、県内でも数少ない学校食堂に依頼し、カレーライスを作ってもらいました。走り終わった生徒は、PTA役員からカレーライスを受け取りおいしそうに食べていました。

コロナ禍にあっても生徒が負けずに頑張る姿に、役員も大いに励まされました。



#キセキ部

～高校生の手で、奇跡を起こそう！～

伊万里高等学校

キセキを起こそう！…そんな大げさなこと本当にできるのか？と、思っている人は少なくないはず。しかし、そう思うのは当然のことだと思えます。何か新しいことを始めるとき、先の想像ができる人はほとんどいないでしょう。#キセキ部は、まだ誰もやったことのないような新しいことをしようとしています。様々な方々のサポートを受けながら、自分たちがどこまでできるのか模索しつつ、日々活動しています。常に大切にしていることは、「行動を起こせば、奇跡は必ず起きる」ということです。このことを信じて行動し続けることで、何か面白いことができるのではないかと思います。



さて、改めて#キセキ部とは何かを紹介します。#キセキ部は、佐賀県が推進している「地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト」の一環として2019年度に発足した、伊万里高等学校が主体となって地域創生活動を行うチームです。現在進行中の企画として、「キセキ部オリジナルお菓子作り」、「伊万里まちなかウォーキングイベント」、「キセキトーク」等があります。キセキトークとは、生徒が企画・運営するキャリア講演会です。通常ならば、講師は先生たちが決めることが多いと思いますが、キセキトークでは、講師の選定から、講師との事前打ち合わせ、そして当日の司会進行、さらには事後アンケートのとりまとめまで、ほぼ



合格祈願祭での玉串奉奠の様子

張り、受験に向けた活力にしています。

このような行事も昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、中止や内容を一部変更しての開催となりました。一日も早く通常の生活に戻れることを祈念し、佐賀北高校後援会の活動報告といたします。

令和3年

秋の交通安全県民運動

期間：9月21日（火）から30日（木）までの10日間

「9月30日（木）」は交通事故死ゼロを目指す日

スローガン

「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」

サブスローガン

「やめよう！佐賀のよからうもん運転」



富永ボンド氏をお招きして行ったキセキトーク

全てを#キセキ部の担当生徒が行います。講師の選定の際には、全校生徒にアンケートを取って生徒の意見を反映するようにしています。このような努力が実り、2020年度には佐賀県主催の「佐賀さいこう！企画甲子園」に参加し、最終8チームに選出されました。

#キセキ部では、若者が伊万里をもっと好きになってほしいとの思いを胸に、高校生ならではのアイデアを出し合っています。これから、若者だけでなく、お父さんお母さんたちなど、様々な世代の人々にエネルギーを与えられるような活動を行っていきます。最終的には、伊万里のまち全体の活性化につながることを目標です。

みなさんに、「奇跡は起きる」ということを証明できるように、今後の活動も頑張っていきますので、温かく応援していただければ幸いです。



家族とはじめての日本のお正月

佐賀県教育委員会では、これからのグローバル社会を生きぬく人材を育てるために、中学生や高校生の留学や海外研修を支援しています。

同時に、令和元年度からは、県内の中学生や高校生が佐賀にいながら学校や地域で同年代の外国の若者と交流し、国際的な視野と世界で通用するコミュニケーション能力を身に付ける機会を増やすために、海外からの留学生や学校交流の受入れを促進しています。

そこで、留学や学校交流などで海外から佐賀県を訪れる外国人留学生等を受け入れてくださるホストファミリーを随時募集しています。

ホストファミリーバンク

こんな方におすすめ

- ・国際交流をしてみたい
- ・外国人との生活を体験したい
- ・親子で外国語を勉強したい
- ・子どもに海外留学をさせてみたい

海外からの留学生等は…

- ・15歳～18歳くらい
- ・タイ、ミャンマー、ブラジル等多くの国々から
- ・1日～最長1年間滞在
- ・日本が好き
- ・日本語と日本の文化(アニメ・マンガを含む)に興味がある

問合せ・申込み先

佐賀県教育庁教育振興課

電話：0952-25-7411

E-mail：global-jinzai@pref.saga.lg.jp



家族でお出かけ

ホストファミリーとして海外からの留学生等の受入れに御興味をお持ちの方は、ぜひ教育振興課までお問い合わせください。



西高祭と部活動のページが決められた。

第28号(令和2年度)編集状況
編集委員は、地区役員のうち広報・研修担当の委員10名および会長1名、副会長10名で組織された。第1回の広報研修委員会にて、全体構成が話し合われ、「今ドキッ西高生」「先輩に聞いてみた」の2大企画が決められた。

誌面の拡充
創刊号では2面であった紙面は徐々に拡充がなされ、第24号のA4判16面オールカラーという体裁は、最新号にも受け継がれている。平成27年度に刊行された第23号は九高P連より優良賞を受賞し、その後連続しての受賞が続いている。(うち2回は優秀賞を受賞)

はじめに
本稿では、後援会活動の中でも直接子供たちと関わる機会を有する活動について報告する。

第1分科会

佐賀西高等学校後援会活動報告

～子供たちと関わるPTA活動～

佐賀県立佐賀西高等学校
後援会副会長 堀 良彰

九州地区高P連大会

語る・つながる 鹿児島大会(要項掲載概要)

終わりに
これらの活動は、学校行事を通じて子供たちや学校教職員と直接関われる貴重な機会である。



寒稽古の最終日に、子供たちに善哉を振る舞う善哉会を実施しており、子供たちは好評である。

栄城善哉会の開催(1月下旬頃)
例年1月下旬に実施される

登校巡視(10月頃)



西高祭開連活動(9月上旬)
西高祭初日、日没の頃から伝統あるストームが実施されている。校庭には大きな炎が上がり、それを囲む子供たちの力強い歌声が響き渡る。後援会は、ストームの見学及び写真撮影を実施している。

首都圏の大学・専門学校等で学ぶ男子・女子学生寮

久敬社塾

明治11年創設の伝統

最新のセキュリティを備え、常駐する佐賀県出身の塾監が心身両面をサポート。仲間と語り合う楽しい時間もまた、ひとり暮らしにはない安心感を生みます。

▼食事面でも、栄養バランスに富んだ朝夕二食で規則正しい食生活と健康づくりをアシストします。

令和4年度 男子・女子学生入寮生募集!
男子:8名程度
女子:5名程度

入寮費 50,000円
月額 約45,000円

- 全室個室
- 寮費・朝夕2食・光熱費込み
- 広い部屋は+10,000円
- ※小田急バス全線定期代の半額を補助

●緑にあふれ治安の良い閑静な住宅街に立地。駅周辺は金融機関や病院、警察署等があり、買物スポットも充実!

●最寄駅の新百合ヶ丘駅や百合ヶ丘駅(小田急線)は東京23区・町田・多摩・横浜方面への交通アクセスが良好!

●生体認証オートドアロックと24時間監視カメラで万全の防犯対策!

設備が整っているので余分な費用がかからず、引越しも楽々!!

個室	男女別設備	共用設備
エアコン/ネット接続環境/ベッド/机/椅子/本棚/クローゼットなど	風呂・シャワー室/洗濯機・乾燥機/洗面所/トイレなど	WiFi/宅配BOX/ミニキッチン/レンジ/冷蔵庫/アイロン/談話室/和室など

公益財団法人 久敬社 TEL:044-966-1093
〒215-0005 神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘2-4-14

詳しくはWEBで 久敬社

松濤学舎

東京での学生生活。考えるべきことは多い。自炊は時間がかかる。外食はお金がかかる。寮費六三、六〇〇円。食費、光熱費込。成長したいのなら、学ぶ環境は重要。一人暮らしで体調崩すと、想像以上にツライ。

大学、学年を超えたつながりは、財産になる。朝食、夕食付き。ご飯おかわり自由。一人暮らしは基本シャワー。寮ではデカイ風呂。親元離れて分かる、帰った時にご飯がある喜び。

同郷の仲間と一緒に東京で新たな一歩を踏み出してみませんか!

令和4年度 入舎生募集
募集人員 10名程度 全寮制
月額寮費 63,600円 朝夕2食付(日・夜を隔く)
入舎時前入金 90,000円 入舎前入金・前払金
申込期間 令和4年1月中旬～2月上旬

公益財団法人 松濤学舎
TEL 042-381-3676 FAX 042-381-3620
nabeshima2021@iaa.keeper.ne.jp
http://www.shoutougakusya.com

＜施設・設備＞
・個別居室(机/椅子/ベッド/収納棚/本棚/洋服ダンス/ネット環境整備)
・図書室/テニスコート/アスレチック室などの勉強や運動スペース有

＜松濤学舎の主な活動・行事＞
入舎式/山手線一周/野川清掃ボランティア/BBQ会/寮祭(旅行) 舎内講演会/スポーツ大会/就活社会勉強会/退舎式 etc
※詳細はホームページ <http://www.shoutougakusya.com> をご覧ください!